

JEITA ナノエレクトロニクス技術フォーラム

— ナノエレクトロニクスの
研究開発と国際標準化 —

IT・エレクトロニクス技術は、多くの産業において製品やサービスの高機能化や生産性向上を実現するためのキーテクノロジーとして、各種製品やサービス等の付加価値創造の源泉を担っており、社会の発展に大きく貢献してきました。今日の社会で扱う情報量の急激な増加に伴い、増大するエネルギー消費は、世界共通の課題である地球温暖化の一要因となっており、革新的なIT・エレクトロニクス技術開発による解決が急務となっています。革新技術の中でも特に、ナノエレクトロニクスは、従来のエレクトロニクスの機能を格段に向上させ、かつ大幅な省エネルギーを実現できるキーテクノロジーと期待されています。JEITA（一般社団法人電子情報技術産業協会）では、これまで、当該分野の開発動向調査及び標準化活動を実施すると同時に、ナノエレクトロニクスの研究開発の重要性を提言してきました。これらの活動の一環として、「nano tech 2013」の期間に併せて東京ビッグサイトにて、一般公開のフォーラムを開催することとしました。この機会に是非ご参加頂けますよう、ご案内致します。

| | |
|--|---|
| 日 時 ：平成 25 年 1 月 31 日 (木) 13:30 ~ 16:55 | 企 画 ：ナノエレクトロニクス研究会 ナノエレクトロニクス標準化専門委員会 |
| 場 所 ：東京ビッグサイト会議棟 605 会議室 | |
| 主 催 ：一般社団法人 電子情報技術産業協会 | 参加費 ：JEITA 会員：無料 事前申し込み が必要です |
| 後 援 ：一般社団法人 ナノテクノロジー ビジネス推進協議会 | JEITA 非会員 ：3,000 円 |

Program

司 会 遠藤 浩幸 ナノエレクトロニクス標準化戦略小委員会主査（日本電気株）

| | | |
|---------------|--|--|
| 13:30 ~ 13:35 | 開催の挨拶 大谷 成元 ナノエレクトロニクス研究会主査 [(株) 富士通研究所] | |
| 13:35 ~ 14:05 | 国際標準化の重要性とナノエレクトロニクスへの期待 鈴木 晴光 氏 経済産業省 産業技術環境局情報電子標準化推進室長 | 国際標準化を取り巻く状況と標準化の重要性について、我が国の取組み、将来の方向性などについて紹介することとしています。 |
| 14:05 ~ 14:45 | 有機薄膜太陽電池の研究開発の最新動向と標準化活動 吉田 郵司 氏 (独) 産業技術総合研究所 太陽光発電工学研究センター研究チーム長 | 近年、エネルギー変換効率の成長が著しい有機薄膜太陽電池は、軽量フレキシブルで、意匠性に優れた、低コストな太陽電池としてその実用化が期待されています。本講演では、その研究開発の最新動向と、標準化活動の方向性について紹介します。 |
| 14:45 ~ 15:25 | 有機/ナノデバイス計測に関する標準化について 栗野 祐二 氏 慶應義塾大学 理工学部 教授 (IEC TC113 国内審議委員会委員長) | IEC TC113 (ナノエレクトロニクス) に、日本提案のプロジェクトとして開始された「有機/ナノデバイス計測に関する国際標準化」について、テーマ探索から設定に至る経緯を含め紹介します。さらに、TC113 の最近の動向と、今後の課題についても述べます。 |
| 15:25 ~ 15:40 | 休 憩 | |
| 15:40 ~ 16:20 | 欧州のナノテクノロジー規制動向と標準化 林 正秀 氏 (社) ナノテクノロジービジネス推進協議会 事務局長 | 現在欧州でナノテク・材料に関するルール化に向けた議論が活発に行われていますが、それを支援する目的で CEN に対し Mandate/461 指令が出されていて、現在 ISO/TC229 でもナノラベリングなど関連した規格作りが進められており、これらの状況を紹介します。 |
| 16:20 ~ 16:50 | ナノエレクトロニクス標準化ロードマップについて 二瓶 瑞久 氏 (独) 産業技術総合研究所連携研究体 グリーン・ナノエレクトロニクスセンター 特定集中研究専門員 (ナノエレクトロニクス標準化ロードマップTG主査) | IEC/TC113 においてナノエレクトロニクス分野での標準化に関するロードマップを作成しております。今回、More Moore 領域における標準化ロードマップを紹介し、ナノエレクトロニクスに関する標準化の見通しを紹介します。 |
| 16:50 ~ 16:55 | 閉会の挨拶 萬 伸一 ナノエレクトロニクス標準化専門委員会委員長 (日本電気 (株)) | |

JEITA ナノエレクトロニクス技術フォーラム

— ナノエレクトロニクスの研究開発と国際標準化 —

JEITA

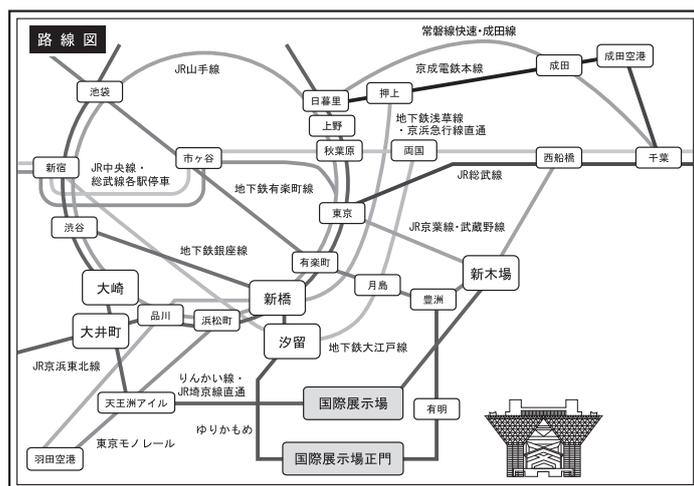
参加要領

- 日 時 平成25年1月31日(木) 13:30~16:55
- 場 所 東京ビッグサイト 会議棟605会議室
<http://www.bigsight.jp/press/access/>
- 申込方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。登録完了時には、ご登録E-Mailアドレスに確認メールをお送り致します。また、ご登録のご住所宛に「受講票」と「請求書」をお送り致します。下記のURLもご参照下さい。
<http://homejeita.or.jp/tech/>
- 申込期限 平成25年1月24日(木) 必着
- 定 員 120名 (定員になり次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。)
- 参加費 JEITA会員：無料 JEITA非会員：3,000円
事前登録が必要です

- お問合せ先 一般社団法人 電子情報技術産業協会
知的基盤部 技術戦略グループ
TEL 03-5218-1059 FAX 03-5218-1078
E-mail: tsc4@jeita.or.jp

会場へのアクセス

- りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分
- ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分



(社) 電子情報技術産業協会／知的基盤部 行
FAX: 03-5218-1078 E-mail: tsc4@jeita.or.jp

「JEITAナノエレクトロニクス技術フォーラム」参加申込書

(いずれかに○を付けて下さい。)

| | | | | |
|-----|------|----|---|-----|
| 貴社名 | 会員確認 | 会員 | ・ | 非会員 |
|-----|------|----|---|-----|

※ 会員／非会員の確認は、JEITA会員一覧 < <http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/member/list.cgi> > でお願ひします。

| | |
|------------|-------|
| 出席者氏名 | 所属役職名 |
| 連絡先住所 (〒) | |
| TEL番号 | FAX番号 |
| E-mail | |

※ 複数名の参加申込みの場合は、下記にお書き下さい。(受講票と請求書は出席者毎に別々にお送りします。)

| | |
|------------|-------|
| 出席者氏名 | 所属役職名 |
| 連絡先住所 (〒) | |
| TEL番号 | FAX番号 |
| E-mail | |